

8-5-5 ICT委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：10回

(2) 主な内容

当委員会は、13社15名の委員が参加し、ICTに関する外部活動に参画し、連携を図るとともに、ICTに関する講習会を開催する等、加盟各社の生産性向上や働き方改革に資するICTの導入及び推進に関する活動を進めてきた。

a) 協会内部での連携

生産性向上や働き方改革に関する協会内部の委員会やWGに参加した。また、それらの活動を通じて得られる最新情報の加盟各社での共有を図るために、各支部との連携強化を推進した。

- ① 未来塾対応WGへの参加
- ② 技術部会統括技術委員会生産性向上WGへの参加（i-Construction推進協議会、BIM/CIM推進委員会対応）
- ③ ICT普及専門委員会を中心とした本部一支部情報連携体制の整備

b) 外部機関との連携

外部機関との連携を図るため、国土交通省や（一財）日本建設情報総合センターが設置した委員会、WGへ委員を派遣し、意見照会対応や意見具申を行った。

- ① BIM/CIM推進委員会WGへの委員派遣
- ② 社会基盤情報標準化委員会への委員派遣
- ③ 国際土木委員会への委員派遣
- ④ 中日本高速道路「i-Construction推進検討会」への委員派遣
- ⑤ 土木学会年次学術講演会での共通セッション「BIM/CIMの活用とこれから」の設置

c) 関係機関との意見交換等

ICTの導入・推進のため、関係機関との意見交換を実施した。

- ① BIM/CIM活用業務の標準歩掛のあり方（経済調査会、国土技術研究センター）
- ② BIM/CIMの施工計画及び積算体系への展

開（国土交通省、日本建設業連合会、OCF、bSJ）

d) 電子入札コアシステム

- ① 令和2年度電子入札コアシステム会議への参加（令和3年1月12～29日）

e) 啓発・普及のための活動

例年通り、加盟各社の生産性向上と働き方改革を支援するために、ICTに関する講習会を地方支部との共同開催を計画した。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、ハンズオン形式の講習会は中止とし、講義形式の講習会は録画配信とした。

- ① CIMハンズオン講習会：中止
- ② GIS講習会：中止
- ③ ICTセミナー：録画配信（令和2年1月27日）

f) アンケート調査の実施

令和元年度から急速に普及したWeb会議について、加盟各社の業務における実施状況を把握するために、「業務におけるWeb会議の実施状況に関する調査」を実施した。（令和2年6月16日報告）

g) テレワークガイドライン（案）の作成

協会が以前から取り組んでおり、とくに新型コロナウイルスの感染拡大により急速に浸透したテレワークについて、加盟各社が円滑に導入すること等を目的とし、「業務におけるテレワークガイドライン（案）」を作成した。（令和3年2月19日発表）

2. 次年度の活動について

本年度の活動の継続及び拡充を基本とし、ICTの導入及び推進に関して、①協会内部及び関連する外部機関との連携、②最新情報の収集・共有と対外発信、③加盟各社を対象とした講習会の開催を実行する。

（ICT委員会委員長 小沼 恵太郎）